

より安全な地下鉄を目指して

## 平成 25 年 10 月 31 日(木) 丸ノ内線 中野車両基地にて 異常時総合想定訓練を実施

東京メトロ（本社：東京都台東区 社長：奥 義光）では、事故・災害等の発生時における関係社員の初動対応、お客様の救出救護及び避難誘導における迅速・適切な対応、脱線復旧処置等を主眼した異常時総合想定訓練を平成 25 年 10 月 31 日（木）に実施いたします。

今回の訓練では、「首都直下型地震により緊急停止中の列車が脱線」する想定の下、事故発生時における関係部門の横断的な対応の確認、復旧処置に関する点検作業を実施し、社員の異常時対応能力の向上を図ります。

詳細は下記のとおりです。

### 記

1 日 時 平成 25 年 10 月 31 日（木） 10 時 00 分～12 時 00 分

2 場 所 丸ノ内線 中野車両基地構内（中野区弥生町 5-7-99）

### 3 想定内容

首都直下型地震が発生し、銀座線上野駅～上野広小路駅間を走行中の列車は、異音及び振動を感知し、緊急停車した。乗務員が確認した結果、衝撃等により多数の負傷者を認め、また、先頭車両の脱線を確認したため、関係部門及び消防機関と連携してお客様の救出救護及び避難誘導を行う。

### 4 訓練内容

- (1) 異常時の初期対応、お客様への情報連絡、現地対策本部の設置・運営
- (2) 列車内のお客様の避難誘導
- (3) 負傷者の救出・応急処置・搬送
- (4) 車両の脱線復旧訓練

### 5 その他

- (1) 訓練の参加予定者は約 190 名です。
- (2) 本訓練は、東京消防庁中野消防署、東京メトロお客様モニターの方にもご参加いただき、合同で訓練いたします。



以上

昨年、綾瀬車両基地にて行われた訓練の様子